




乳腺外科のハーセプチン＋ドセタキセル療法を受けられる

説明医師

様へ

看護師

月日	月 日 ()		月 日 ()		月 日 ()	
経過	治療当日(治療前)		治療当日(治療後)		入院2日目	
目標	○治療に対する不安を表出できる		○副作用が最小限で治療を終了することができる ○感染予防の自己対策が理解でき実施できる ○心身ともに安定した状態でドセタキセル＋ハーセプチン療法を受けることができる			
検査	身長、体重を測ります 外来で採血結果、体調確認を行ない、入院を決定します					
食事	制限はありません		(入院2日目～3日目) 朝食後、退院となります			
	朝食は自宅で					
処置	体温・脈拍・血圧を測ります リストバンドを装着します(退院日まで装着します)		点滴前に留置針を挿入します		退院時にリストバンドを外します	
注射・内服	常用薬のある方は看護師に申し出てください		点滴を3本行います 点滴の内容については、看護師がその都度確認し、説明します		点滴を1本行います 退院後 37.5℃以上の発熱があった場合には 抗生剤の内服を開始します(毎食後1錠づつ服用) 解熱しても3日分飲み切ってください 高熱が2日以上続く時は外来受診してください	
行動	制限ありません シャワーできます		化学療法室の説明があります(化学療法初回のみ)			
説明	医師より説明(外来または入院時) 化学療法について		(入院2日目～3日目) 医師より説明 退院後について			
	看護師より説明 入院生活について		看護師より説明 日常生活の注意点について			
	薬剤師より説明 お薬について					

* 入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。

* 入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。また、定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。

35-Z51-10

2019.10.3 版

京都第一赤十字病院